

第66回中小企業団体全国大会の開催について(参加者募集)

本大会は、『団結は力 見せよう 組合の底力！』組合で進めよう！ 中小企業の持続的発展』をキャッチフレーズに全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の強化拡充を訴え、組合連携組織を基盤とした中小企業の安定的な発展と豊かな社会の実現を期すものであります。

- (1)日時 平成26年10月23日(木) 午後1時30分～午後4時
- (2)場所 「日比谷公会堂」東京都千代田区日比谷公園1・3
- (3)募集人員 65名(全国で約2千名)
- (4)参加方法 現地集合・現地解散
- (5)参加費 1人 5,000円
- (6)申込方法

本会所定申込書にてお申し込み下さい。(FAXによるお申込みも可。)

※8月12日(火)までにお申し込み下さい。FAXによるお申込みも可。

※8月12日(火)までにお申し込み下さい。FAXによるお申込みも可。

※8月12日(火)までにお申し込み下さい。FAXによるお申込みも可。

平成26年度 ぶさの国商い未来塾 スタート!

千葉県及び本会は7月23日、平成26年度(第17期)「ぶさの国商い未来塾」をスタートした。

この取り組みは、地域住民の快適な生活を支え、楽しみや触れ合いに満ちた暮らしの広場を提供している商店会の活動支援を主眼に実施するもので、活力ある地域づくりを担う優れた人材を養成するための講座として、今年度は全10回のカリキュラムで構成されている。

第1回目(7月23日)では、「これからのまちづくりに必要な視点と取り組みについて」と題し、次世代型まちづくりを目指して活気ある安心、安全な地域を実現する

取り組みについて考察した。

なお、今後のスケジュールとしては、第2回「地域商業者の抱える課題について」、第3回「商店街の現状と今後の活性化の方向について」、第4回「商店街づくりと街づくりについて」、第5回「商店街のソフト事業の進め方について」、第6回「一店逸品運動による個店の魅力向上策について」、第7回「得するまちのゼミナール「まちゼミ」について」、第8回(滋賀県長浜市にて)「現地講義・視察」、第9回「進化を続ける「100円商店街について」、第10回「商店街の組織化について」をテーマに講座を展開する予定となっている。

関東甲信越静岡ブロック中小企業組合士協議会 全体研修会開催

千葉県中小企業組合士会(会長 鈴木勇(千葉港港湾運送事業(協)事務局長)は7月25日(金)、千葉市内において「平成26年度関東甲信越静岡ブロック中小企業組合士協議会全体研修会」を開催した。

全体研修会では、「イオンモール幕張新都心」体験型の新たなショッピングモール」と題し、イオンモール株式会社様よりご講演

いただいた後、イオンのフラグシップモールとして昨年12月にオープンした「イオンモール幕張新都心」の視察を行った。

また、全体研修会後に行われた組合士会主催の懇親会では、関東各都道府県から集まった会員相互の親睦交流が図られた。

「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る参考事例集について

金融庁・財務局では、本年2月より適用が開始された「経営者保証に関するガイドライン」の活用に関して、金融機関等により広く実践されることが望ましい取組みを事例集として取りまとめ、公表いたしました。

当該事例集は、金融機関等によるガイドラインの積極的な活用に向けた取組みが促進され、ガイドラインが融資慣行として浸透・定着していくとともに、中小企業等にとっても思い切った事業展開や早期の事業再生等の取組みの参考としていただくこと、さらには、その他の経営支援の担い手が行う経営支援の一助となることを期待しているものです。

◎詳細は金融庁HPをご覧ください。